

令和 8 年 7 月 10 日

お知らせ

一般財団法人岡山県遺族連盟
担当：増本 086-271-7175

令和 8 年度岡山県遺族連盟「平和の語り部大会」 ～第 2 回定期講話会～のご案内

一般財団法人岡山県遺族連盟(理事長：三宅禎浩)では、恒久平和の実現に向けて、戦争体験者の記憶を多くの人々に伝えとともに、遺族会の語り部講話者の発掘・育成に繋げる研修の場として、第 2 回定期講話会と兼ねて「平和の語り部大会」を次のとおり実施することといたしましたので、お知らせします。

記

- 1 主 催 一般財団法人岡山県遺族連盟
- 2 日 時 令和 8 年 7 月 3 0 日 (木) 1 0 時～1 2 時
- 3 場 所 ピュアリティまきび 2 階「千鳥」
岡山市北区下石井2-6-41 TEL(086)232-0511

4 大会次第

- (1) 開 会
- (2) 黙 祷
- (3) 挨拶
- (4) 一部：講話会 (1 0 時～1 1 時)

① 「戦争の悲惨さ、平和の尊さ」～父の戦死と私の願い～

塩出裕衛氏(総社市遺族連合会 会長代行) 82歳

- ・塩出様のお父様は、呉海軍工廠で戦艦大和の建造に携わっておられましたが、召集を受け、終戦間近の昭和20年6月にフィリピンルソン島にて散華されました。記録でしか知らないお父様への思いやお母様の戦後のご苦労、ご自身の平和への願いなどについてお話しいたします。

② 「私の戦中戦後の暮らし」～父の最期を伝える上官からの手紙～

横田秀夫氏(総社市遺族連合会 副会長) 83歳

- ・横田様のお父様は、朝鮮平壤に出征されていましたが、中国杭州への長途の転属とそれに続く飛行場開設作業で病魔に冒され戦病死されました。上官から受け取ったお父様の最期を伝える長文の手紙の紹介や苦労の多かったお母様への想い、学校から帰ると家の手伝いに明け暮れた日々などをお話しいたします。

③ 「戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぐ」～戦死した二人の父～

浅沼艶子氏(総社市遺族連合会 女性部長) 84歳

- ・浅沼様のお父様は、満州事変及び日中戦争に続き、3度目の応召で出征したフィリピンルソン島で昭和20年6月に散華されました。また、嫁ぎ先の義理のお父様も東部ニューギニアで昭和19年10月に散華されています。お二人のお父様への想いや残された家族のご苦労、戦後の暮らしなどについてお話しいたします。

(5) 二部：研修会 (1 1 時 1 0 分～1 2 時 0 0 分)

ア 「誰もが語り部になるために」

- ・一般財団法人日本遺族会 語り部事業本部長 細貝洋子先生

イ 「語り部」動画視聴

- ・2本程度(他県制作動画)

ウ 意見交換

5 参加申込等(参加者：遺族 8 0 人、一般 4 0 人 計 1 2 0 人)

- (1) 一部：講話会 参加申込不要・入場料無料でどなたでも参加できます。
- (2) 二部：研修会 遺族会関係者のみ参加(負担金：1,000円)できます。一般の方は参加できません。